

みかん

香我美小学校だより 第19号

令和7年10月14日

校長 岡崎 恵子

交流活動で育む ～つながりを楽しむ子～

子ども達は、年齢や立場の違う人達と関わる様々な「交流活動」を通して、夢や志を育んだり、自分の役割を果たそうとがんばり、「自分は誰かの役に立っている」という自己有用感を育んだりしていきます。これは、これから出会う様々な社会の中で、自分らしく自分の道を切り拓き活躍する土台となります。

「誰かの役に立ちたい
と思う」と回答した
香我美小児童

93.7%

道徳意識調査結果



6年生 香我美中学校の体育の応援・参加



「中学校の
体育祭の応
に行きたい」

6年生の代表が話にきました。子ども達の依頼を快諾頂いた中学校に感謝の気持ちでいっぱいです。頼もしい中学生の姿に触れることで、憧れや目標をもち、意欲的に新しいことにチャレンジする思いが育まれたことと思います。

5年生 香我美幼稚園年長さんとの交流



幼稚園の子ども達と共に過ごし、優しく教える中で「お兄さん・お姉さんとしての自覚」が芽生え、思いやりやリーダーシップを身に付けていきます。年長さんから「ありがとう」のメッセージカードを頂き、達成感を感じながら園児と遊ぶ姿が素敵でした。



「地域との絆」がつながる

地域の方々との交流では、自分の住む場所の素晴らしさを肌で感じ、ふるさとを愛する心を育みます。また、地域の皆様に子ども達の成長を身近に感じていただけることは、子ども達にとって「地域の子はみんな育てる」という温かい思いがつながり、安心感に包まれのびのび成長することができます。



3年生 総合学習



6年生 SNSについて



5年生 家庭科裁縫の学習

年齢の枠を超えた「人とのつながり」が生まれることで、子ども達の社会性やコミュニケーション能力が豊かになります。

保幼小中・地域との連携は、子ども達にとって安心できる「大事な居場所」となり、生きる力を育みます。そして、この連携活動は先生達の指導力向上にもつながり、結果として地域全体の教育力がぐんとアップする環境を生み出すと言われています。「つながる子」の育成にこれからも努めていきたいと思っています。